

人権啓発ラッピングバス

平成23年11月1日から平成24年1月31日まで、名古屋市内を人権啓発ラッピングバスが走行しています。

人権啓発ラッピングバスは、第38回「人権を理解する作品コンクール（名古屋法務局主催）ポスターの部の最優秀賞受賞作品（小学生の部）や人権イメージキャラクター「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」がラッピングのデザインとなっています。



去る11月1日（火）には、県庁において出発式が行われました。県内の小学校からの「人権の花運動」メッセージボードの紹介、また、園児によるアトラクションの披露などが、出発式に花を添えました。

また、Jリーグ名古屋グランパスの選手から人権に関するメッセージが届けられました。その後、名古屋グランパスのマスコット「グランパスくん」が、名古屋法務局から一日人権擁護委員に任命され、人権PRイベントでの活躍を依頼されました。園児からは「グランパスくん」に対して、「僕たち私たちが通っている保育園は、みんな仲の良い友達ばかりです。そんな保育園がたくさん増えるように、一日人権擁護委員をがんばってきてください。」とのメッセージが送られました。

人権週間とは

国際連合は、昭和23年（1948年）12月10日の第3回総会において基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界のすべての国々が達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」を採択しました。

また、「世界人権宣言」採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

国内では、昭和24年（1949年）12月4日から「人権デー」までの1週間を「人権週間」と定め、全国的に啓発活動が行われており、本年で63周年を迎えます。

平成23年度は、「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～」を啓発重点目標とし、さまざまな啓発活動が行われます。

